

2016年7月27日
在リオデジャネイロ日本国総領事館

リオ州の治安情報第28号

フラメンゴ地区で集団強盗事件（アハスタオン）が発生

当地文民警察観光部隊によれば、7月26日（火）夜、フラメンゴ地区の路上で、渋滞で停車中の車両が次々と襲われ、現金等を強取される事件が発生しました。

1 発生日時

7月26日（火）午後7時00分頃

2 発生場所

リオ市内 フラメンゴ地区

パイサンドウ通り（Rua Paissandu）とパウロ・セイスト通り（Rua Pauro VI）との交差点付近

3 発生状況

上記日時場所において、渋滞で停車中の車両が、けん銃等で武装した強盗集団に次々と襲われ、現金等を強取される集団強盗（アハスタオン）が発生しました。

以下のニュースサイト（動画）で、運転手が次々と脅され、車外に連れ出された後、暴行を受け、持ち物を奪われる様子が確認できます。

<https://www.youtube.com/watch?v=fo0nUzw1e-8&feature=youtu.be>

【万が一強盗に遭ってしまったら】

万が一、強盗に遭ってしまった場合は以下の点に留意して下さい。また、警察（観光警察・21-2332-2924）に被害届を提出した上、総領事館までご連絡下さい。

- 決して抵抗せず、相手の要求に素直に従う
- 慌てず騒がず、冷静に対応する
- 相手に無断でポケットや懐には手を入れない
- 急な動作をしない。
- 相手の顔を直視しない（顔を覚えられたと受け止められる）